

(1) 被害者健康手帳の交付状況

① 交付状況の推移

区分	32	33	34	35	36
特別被爆者	—	—	—	83,125	91,362
一般被爆者	200,784 (被爆者)	217,232 (被爆者)	225,781 (被爆者)	181,866	151,214
計	200,784	217,232	225,781	235,187	248,526
(指数: 47年 = 100.0)	(56.9)	(60.9)	(62.9)	(68.0)	(69.7)
健康診断受診者証交付者	—	—	—	—	—
商 号	創製創設			特別被爆者制度創設	

45	46	47	48	49	50	51
281,469	297,389	305,168	307,407	—	—	—
51,896	62,309	41,875	21,783	(被爆者)		
333,085	359,698	346,943	329,197	356,527	364,261	366,523
(73.4)	(75.3)	(92.1)	(92.9)	(100.0)	(102.2)	(102.8)
—	—	—	—	8,003	3,970	2,907
	特別被爆者の区域の追加(長崎のみ)	被爆者の区域の追加(長崎のみ)	特別被爆者の区域の追加(長崎のみ)			健康診断受診者証制度の拡大

- (注) 1 昭和35年8月1日特別被爆者制度を創設—被爆者のうち ① 爆入市した者で特定の
その者に対して一紙
- 2 昭和39年4月1日特別被爆者の範囲の拡大—共済会事務及び石炭
- 3 昭和40年10月1日特別被爆者の範囲の拡大—爆心地から3km以内
- 4 昭和49年10月1日一般被爆者及び特別被爆者の区分廃止及び健康

(12)

37	38	39	40	41	42	43	44
148,681	115,436	158,918	212,304	225,080	252,186	329,115	374,597
114,407	112,355	110,046	64,291	56,615	54,375	62,281	51,440
262,778	268,291	270,964	281,595	301,695	323,181	321,699	326,037
(73.8)	(75.3)	(76.4)	(79.0)	(84.6)	(81.1)	(90.2)	(91.4)
—	—	—	—	—	—	—	—
特別被爆者の区域の拡大 3km → 3.5km		特別被爆者の範囲の拡大	特別被爆者の範囲の拡大	特別被爆者の区域の追加(長崎のみ)			特別被爆者の区域の追加(長崎のみ) → 長崎のみ 8.5km

52	53	54	55	56	57	58	59	60
368,932	370,594	371,944	372,214	372,140	372,177	368,259	367,342	368,215
(103.5)	(103.9)	(104.3)	(104.8)	(104.4)	(104.4)	(103.3)	(103.0)	(102.6)
2,918	4,624	5,570	6,915	8,618	8,440	2,217	4,003	1,850

爆心地から3km以内にあった者(長崎を含む) ② 認定被爆者 ③ 長崎又は
特定(被爆者等)が認められた者を特別被爆者として
長崎県民に行う。

であった者の特定の障害(7障害)があると認められた者を追加。
の区域に被爆者として、日以内に入った者及び特定の区域に被爆した者を追加。
診断の特例地区(健康診断受診者証制度)の創設

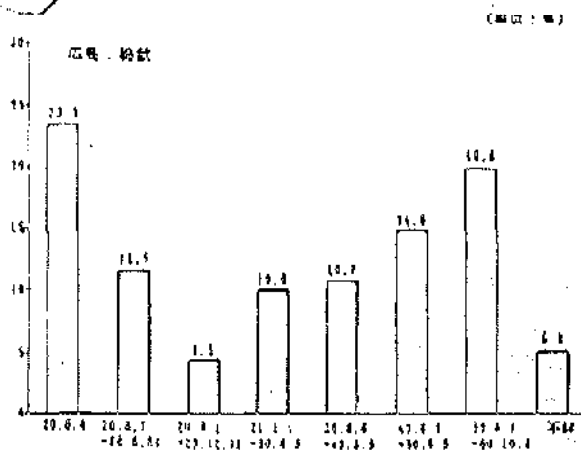
(13)

2

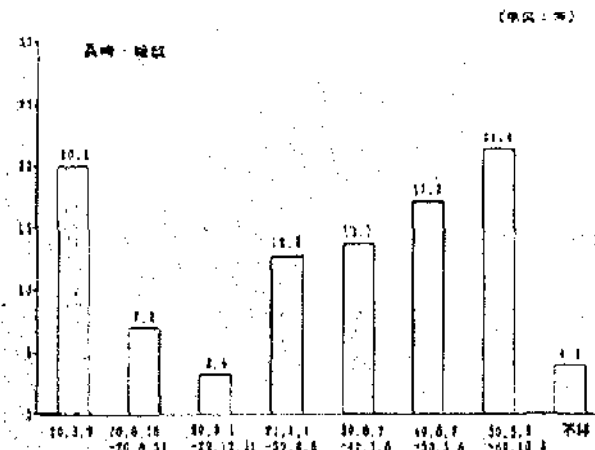
(5) 死没者の死亡時期別割合

死亡時期を大別すると、被爆当日の死亡が、広島では23.5%、長崎では20.1%、20年8月末までの死亡(被爆当日の死亡を含む。)は、広島が35.0%、長崎が27.2%、21年末までの死亡(20年8月末までの死亡を含む。)は、広島が39.5%、長崎が30.6%となっている。

図-4 死没者の性別、死亡時期別割合



(注) 総数は性別不詳を含む。



(注) 総数は性別不詳を含む。

次に、死亡時期を男女別にみると、被爆当日の死亡は、広島では男20.3%、女27.0%、長崎では男17.3%、女28.1%、と女性の割合が多くなっており、21年1月1日以降の死亡は、広島では男58.6%、女51.5%、長崎では男68.7%、女61.5%と男性の割合が多くなっている。

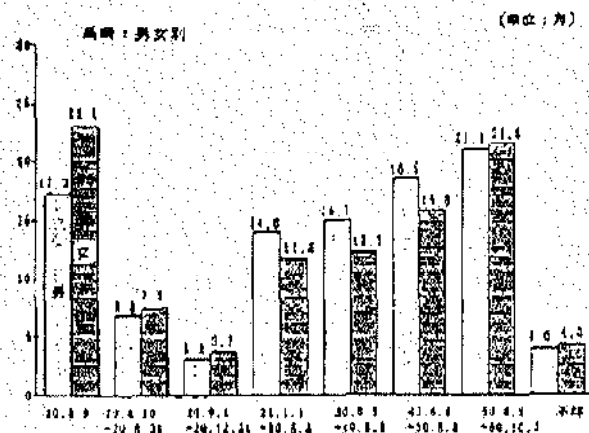
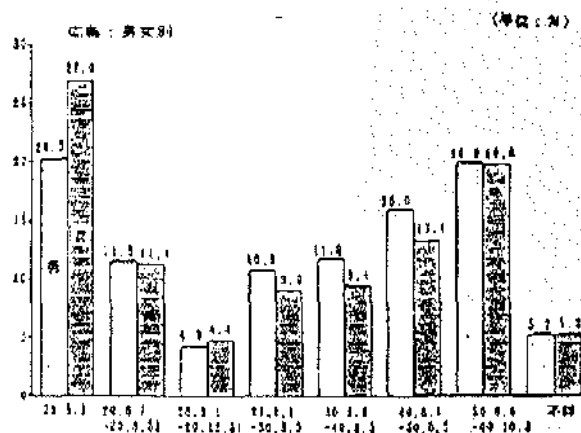


表12 被爆状況別、被爆死亡者の死亡時期別割合（総数）

死 亡 時 期		被 爆 死 亡 者 総 数	死 亡 地 域				
			地 域 別				計
			爆心地域	A地域	B地域	C地域	
被爆後10年以内に死亡	20. 8. 6	24.2	78.1	48.8	28.3	12.5	31.4
	20. 8. 7 - 20. 8. 31	12.3	14.5	27.6	13.5	7.7	17.9
	20. 9. 1 - 20. 12. 31	4.5	1.8	7.9	6.4	4.7	6.1
	計	40.9	94.4	84.3	48.2	24.9	62.4
	21. 1. 1 - 21. 8. 5	1.0	0.1	0.4	1.2	1.6	0.9
	計	42.0	94.5	84.6	49.5	26.5	63.2
	21. 8. 6 - 25. 9. 30	3.6	0.0	1.3	4.0	5.3	3.8
	25. 10. 1 - 32. 3. 31	4.5	0.4	1.2	4.5	6.5	3.2
	計	50.1	95.5	87.1	58.0	38.3	69.3
	32. 4. 1 - 調査時	46.8	3.8	12.0	40.6	60.3	29.6
死亡時期不詳		3.2	0.8	1.0	1.4	1.4	1.3
合 計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

④ 別表不詳を含む数値である。

被 爆 地 域	市 内 山 辺 地 域	爆 炸 地 域			そ の 他 被 爆 地 域			被 爆 区 分 不 詳
		市内不詳	隣接町	計	人 山	救護等	計	
4.5	1.8	42.8	0.9	30.7	0.1	0.0	0.1	0.5
4.3	2.3	24.3	2.8	15.5	0.1	0.2	0.1	1.2
3.7	2.4	6.7	2.1	5.5	0.5	1.1	0.6	2.1
12.5	6.6	73.8	5.8	51.6	0.7	1.4	0.8	4.5
2.1	2.1	0.5	1.9	1.1	0.6	0.6	0.6	2.0
14.5	8.7	74.3	7.7	52.7	1.3	2.0	1.4	7.3
6.6	7.7	1.7	8.8	3.7	2.6	2.6	2.6	11.3
8.5	10.3	1.3	10.6	4.4	3.5	4.6	3.5	15.3
29.7	26.7	77.8	27.0	60.8	7.4	9.2	7.5	33.9
68.7	71.5	8.1	71.3	35.7	91.5	89.5	91.0	53.7
1.6	1.8	14.2	1.7	3.4	1.1	1.3	1.1	12.4
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0